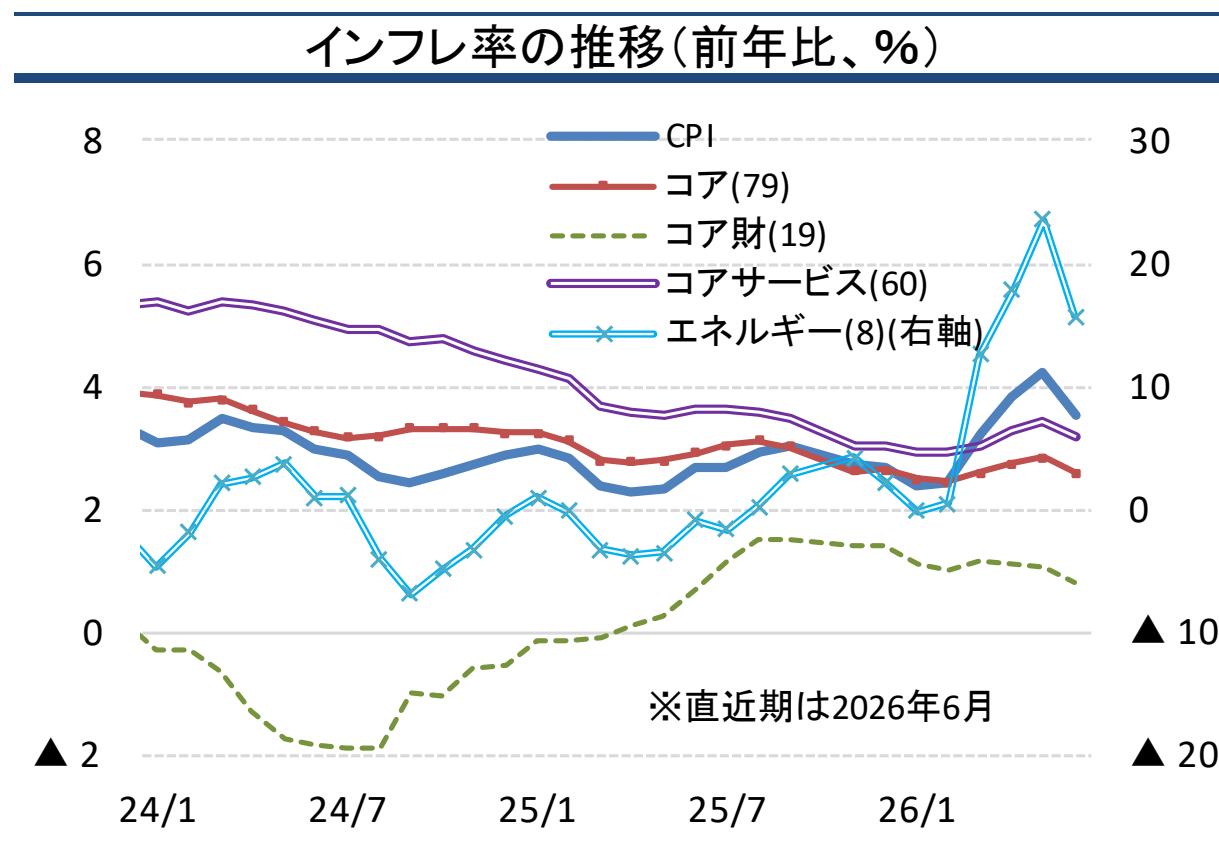


7月FOMC 金利据え置き：米国のインフレ指標に加速感なし

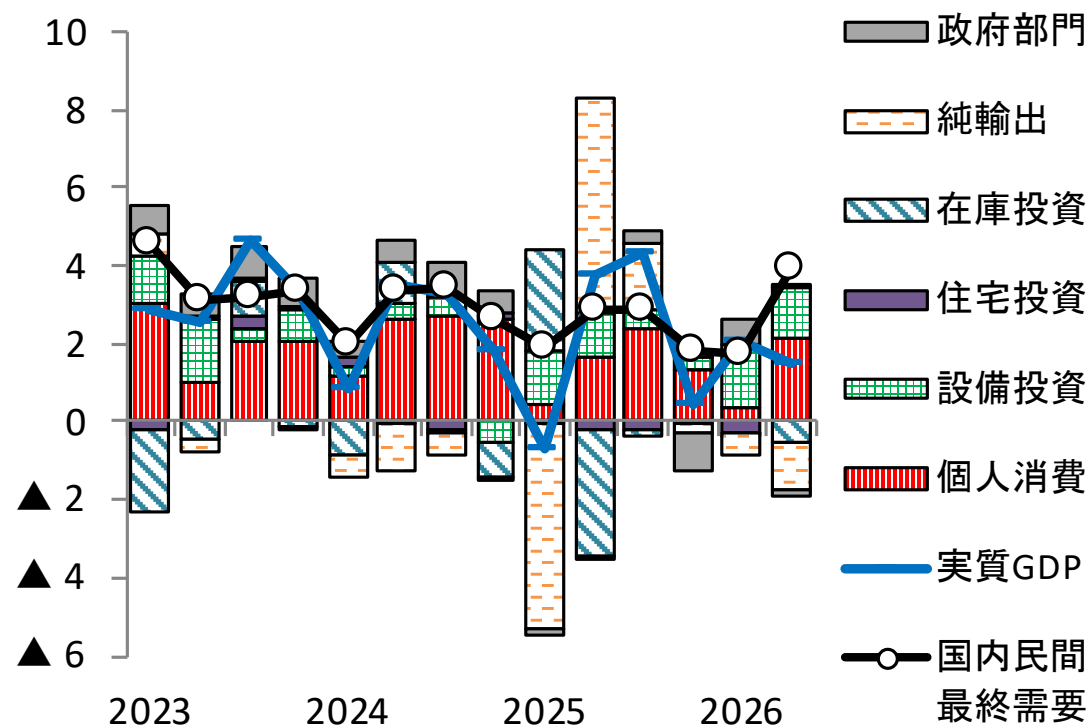


(出所)CEIC

(注)()内はCPI全体に占めるウエイト(%)

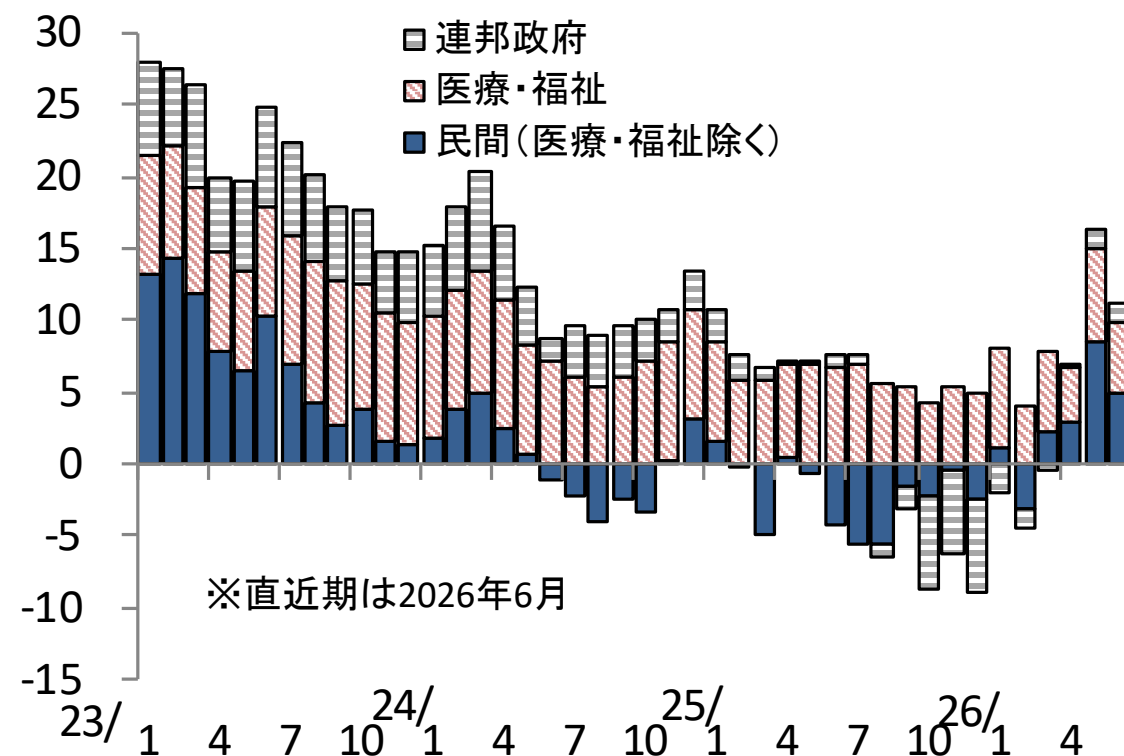
金融政策見通し: 内需堅調で雇用改善、価格転嫁の加速リスク

実質GDP成長率(季節調整値、年率、%、%pt)



(出所)CEIC

非農業部門雇用者数(前月差、万人<3か月平均>)



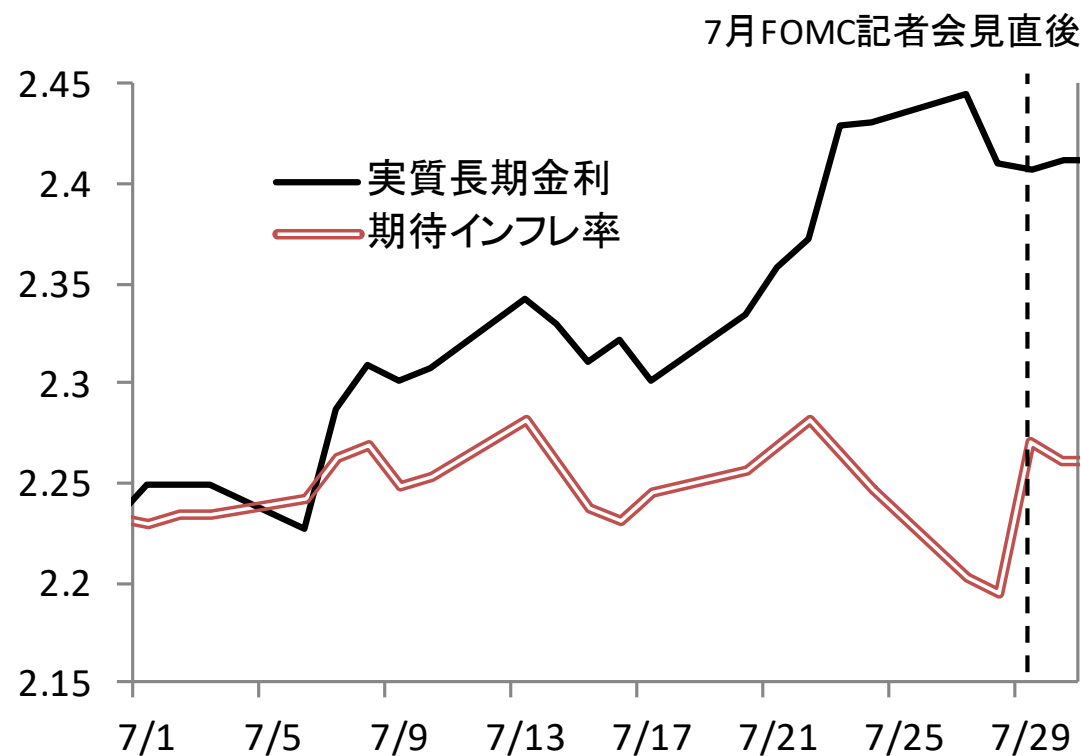
(出所)CEIC

7月FOMC ウォーシュ会見：混乱招いた3コメント

ウォーシュ氏コメントのポイント	金融市場に与えた印象
目標とするインフレ指標を明確にせず	ゴールポストをずらす意図がある？
利上げがインフレ抑制の唯一の手段と明言せず	利上げを回避するごまかし？
利上げをせずとも、長期金利が上昇し、金融引き締め強まっている	利上げを回避するごまかし？ （長期金利低下を誇示する過去のコメントとも矛盾）

7月FOMC ウォーシュ会見：インフレ懸念強まる

10年国債利回りの要因分解(%)



(出所) Bloomberg

(注) 物価連動国債の利回りから算出。